

さくらフェス、多くの人に来てもらいたい



さくらフェス 2019 みの〜れ 実行委員長
おがわ ぶんた さん
小川 文太 さん

「人のいきいきとした姿が集結したイベント、それがさくらフェスティバルだと思っています！」と笑顔で話してくれた小川さん。

みの〜れと共に生活するスタイル
Minole Life
のすすめ

No.141

春の足音が近づいてきました。池花池の白鳥たちも引越しがはじまり、賑やかだった鳥たちも残り数羽になりました。クリスマスローズの花が咲きだし、チューリップや水仙の芽が伸び出してきました。桜の木々も赤みを増してきて、もうすぐ美しい花を愛でることができそうですね。今回は、4月6日(土)に、みの〜れ、芝生広場で開催される小美玉さくらフェスティバル 2019 の実行委員長で、笠間市岩間地区にお住まいの小川文太さん取材します。

さくらフェス

実行委員長、思いを語る

小川さんは茨城大学の2年生。「高校2年生の時、県の女性・若者企画提案チャレンジ支援事業に参加。その時の会場がみの〜れでした。風のホールではメンバーのデイスカッションがあり、森のホールでは講演会がありました。当時のみの〜れ職員さんに『文ちゃんもみの〜れに関わってみない?』と声をかけてもらって、ファンピースフェスティバルや、みの〜れ15歳記念オリジナルミュージカル『まんなまるムーン』に関わることができました。高校の恩師の筑内先生が、みの〜れ住民劇団演劇ファミリア Myu のメンバーで、先生は演劇をやっているためか授業を教えるのが凄く上手で、どんどん頭に入ってきました」とみの〜れに関わるきっかけを話してくれました。

また、「昨年は、さくらフェスの野外チーム担当で、いばらきキャンドルナイト代表の井坂勇方さんの力を借りて、ちびっこ達にキャンドルを作ってもらおうというワークショップをやりました。自分でも大学のサークルでキャンドルナイトの代表を務めていて、水戸、大洗、ひたちなか、那珂市、明治神宮外苑などでもキャンドルで灯りを灯しました。イベントの話を持ってきてくれるのは井坂さんで、学生や大人の方たちと一緒に実施しています。キャンドルはお菓子を作るような感覚で作れますよ」と話してくれました。3月9日(土)には水戸借楽園の「夜・梅・祭 2019 第二夜」でも、キャンドルナイトが開催され、大盛況だったということです。

小川さん・さくらフェスの実行委員長は、「やっ」と自覚が湧いてきました。『文太君、実行委員長よろしく!』って言われて『おおっ』って感じでしたが最近実感が増えています。ここに携わっている人はエネルギーが豊富で、みのおの力を借りて、ちびっこ達にキャンドルを作ってもらおうというワークショップをやりました。自分でも大学のサークルでキャンドルナイトの代表を務めていて、水戸、大洗、ひたちなか、那珂市、明治神宮外苑などでもキャンドルで灯りを灯しました。イベントの話を持ってきてくれるのは井坂さんで、学生や大人の方たちと一緒に実施しています。キャンドルはお菓子を作るような感覚で作れますよ」と話してくれました。3月9日(土)には水戸借楽園の「夜・梅・祭 2019 第二夜」でも、キャンドルナイトが開催され、大盛況だったということ。

小川さん・さくらフェスの実行委員長は、「やっ」と自覚が湧いてきました。『文太君、実行委員長よろしく!』って言われて『おおっ』って感じでしたが最近実感が増えています。ここに携わっている人はエネルギーが豊富で、みのおの力を借りて、ちびっこ達にキャンドルを作ってもらおうというワークショップをやりました。自分でも大学のサークルでキャンドルナイトの代表を務めていて、水戸、大洗、ひたちなか、那珂市、明治神宮外苑などでもキャンドルで灯りを灯しました。イベントの話を持ってきてくれるのは井坂さんで、学生や大人の方たちと一緒に実施しています。キャンドルはお菓子を作るような感覚で作れますよ」と話してくれました。3月9日(土)には水戸借楽園の「夜・梅・祭 2019 第二夜」でも、キャンドルナイトが開催され、大盛況だったということ。

(藤田 佐知子)